

菜園EMパウダー



菜園EMパウダーとは・・・?

菜園EMパウダーは、EMとEM-Xを混合した粘土を高温で焼成したセラミックを微粉末(7ミクロン)にしたものです。このセラミックにはEMの情報が封入されており、EMの効果を安定的に持続させることが期待できます。さらに、炭化成分を含有させていますので、養分の保肥力を高め、微生物の住処の機能があり、有用微生物を定着させることが期待できます。

超微粒子EM-Xセラミックで、植物の抵抗力アップ!



400g/ ¥1,000(消費税別途)

菜園EMパウダーの利用例

EM1と併用することにより、セラミックの超微粒子にEMが住みつき環境の変化による影響が軽減され、EMの効果が発揮されやすくなります。

土壌改良

このEMパウダーを1m²当たり約5gを目安に、1作に2~3回施用します。直接散布することもできますが、EM1の500倍希釈液1ℓに、EMパウダーを5g入れ、それを土にしみ込むように散布すると効果的です。

病虫害予防

任意の倍率のEM希釈液1ℓに対して、EMパウダーを1g(1cc)加えて1週間に1回程度植物全体に噴霧します。病虫害は予防的に対処するのが基本です。発生してからでは十分な効果が期待できない場合があります。

EMボカシへの活用

EMボカシを作る場合に0.1~1%加えると良質なボカシができます。また、でき上がったEMボカシに0.1~1%を加えて、使用することもできます。
[使用例]
EMボカシ10kgに対して10g~100g